大分市 尼ヶ瀬川(あまがせがわ): 平成22年7月9,25日

県大分土木事務所と大分市立城南中学校は、平成22年7月9日に尼ヶ瀬川に繁茂しているオオフサモの防除作業を行いました。

城南中学校は、同校の「あまがせ委員会」が中心となって校区を流れる尼ヶ瀬川の清掃を行っており、今回は、その一環として行われました。

生徒、PTAの皆さん、地域の方々、大分土木事務所の職員など420人が参加し、4トン除去しましたが、全部を取り除くことができず、改めて同月25日に城南中学校PTAの皆さん、大分土木事務所の職員で除去を終えました。





く作業前>

尼ヶ瀬川(1級河川)は全長2kmにわたりあちこちにオオフサモが大繁殖していました。 集会で、「オオフサモ」についての説明や、河川清掃における注意事項を聞きました。





<作業中 平成22年7月9日>

生徒の皆さんは、ウェーダー(胴長)を着用して、河川でオオフサモを抜きとるチーム、抜き取ったオオフサモを河岸でから引き上げ集積所に運ぶチーム、河川の周辺のゴミ拾いを行うチームなどに分かれ作業を実施。

汗や河川の水で泥だらけになりながら一生懸命業を行いました。

4トンのオオフサモを除去しましたが、残念ながら全部の除去はできませんでした。

<作業完了 平成22年7月25日>

9日の作業で残ったオオフサモをPTAや土木事務所職員、40名で12.5トン除去しました。 この日は河岸への引き上げは機械を使用し効率的に行えました。